2026年　　豊山会　山行　　2025 年 1 月 14 日現在

実施日　　2月 12日　木曜日
場所　　里山歩き（旧甲州街道犬目宿）　初級
距離・時間　　約10キロ　約3.5時間（休息は別）

集合場所・時間　四方津駅バス停9時（出口は 1 ヶ所）

練馬駅→7時8分→高尾駅（JR中央本線・甲府行）8:25 発→四方津駅8時46分～バス9時10分（上野原行）→犬目宿着BS9時35分　or　新宿駅7時 21 分→高尾駅→四方津駅8時46分

コース案内
　犬目宿（ゆっくり見学とゆっくり歩いて）～野田尻宿～談合坂下り SA（早めの昼食）～上野原駅

　五街道のひとつ甲州街道は、江戸日本橋を起点に、内藤新宿、下高井戸、上高井戸、布田五宿、府中、日野、八王子を通り小仏峠から甲府を経て信州の下諏訪に至る、200 キロ強にも及ぶ約 53 里の道である。
甲州街道は当初、江戸城と甲府城を結ぶ軍事目的を主眼としたものだったが、江戸城に危機が及んだときの避難路だったという説もあり、これは甲府城を有する甲府藩が親藩であること、沿道の四谷に伊賀組・根来組・甲賀組・青木組（二十五騎組）の 4 組から成る鉄砲百人組が配置し、鉄砲兵力が将軍と共に甲府までいったん避難した後に江戸城奪還を図るためである。そして、江戸中期頃から、甲州・信州などから江戸への流通の道として重要性を増して行き、甲府城に詰める武士「甲府勤番」や八王子千人同心、富士講（富士山信仰の組織）にさらに毎年 4 月には、幕府御用達の宇治茶を江戸まで届けるお茶壺道中も通り、街道筋は賑わいを見せ、江戸 100 万人の生活を支える動脈として発展した。

　犬目宿は江戸から見て野田尻宿の次の宿にあたり、郡内地方で最も標高が高いところにある宿場です。この宿場のそばにある犬目峠からは美しい富士山を一望でき、葛飾北斎の「冨嶽三十六景　甲州犬目峠」、歌川広重の「不二三十六景　甲斐犬目峠」に描かれた場所としてよく知られています。
犬目宿は、人気のなかった地域に新たに、1713（正徳 3）年に設置された宿場です。本来は、現在の位置より700m 南に集落があったといわれています。宿場通りの西に位置する犬嶋神社と宝勝寺が、西からの侵略を守っており、江戸防御のための戦略的な構えとなっていました。宿場の通りの長さは約 300m で、1970（昭和 45）年の大火で大半が消失してしまいましたが、今も町並みには宿場の雰囲気が残されています。この宿場は宿場の中ほどに生家跡を示す標識が立っています。
また、宿場の東にある高台には犬目兵助の墓が残っています。

葛飾北斎「甲州犬目峠」（『冨嶽三十六景』）

野田尻宿～犬目宿 3Km
野田尻宿
上野原駅（下図）
中央度陸橋を渡って右
昼食 0554－66－3734.2543(下り)
犬目宿
甲州街道 野田尻宿
大月上野原線
西光寺
荻野集会所
一里塚跡
旧平和中学校
上野原市消防団
甲東分団第7部
山の上美術館
天坪坂の古戦場
西ノ原古墳
武甕槌神社
甲州古道座頭転がし
丹勢神社
犬目
犬嶋神社
石垣エンジニアリング
大野展望台
山梨放送大月・
上野原ラジオ中継局
上野原猪狩会館
甲州街道犬目宿
犬目宿岡部本陣跡
一ノ宮製作所
談合坂区集会所
談合坂SA(上り)
野球場
オフィスツーワン
OnlineShop
花坂化工
EXPASA談

甲州街道 野田尻宿
EXPASA談合坂 (下り)
昼食
旧甲州街道
日本大学明誠高
ホテルルートイン
コート上野原
帝京科学大
牛倉神社
オギノ 上野原店
八ツ沢
1 時間 37 分
6.4 km
上野原IC
新田
スーパー公正屋
コモアプラザ店
中央東線
松留
上野原